

総務室	常任理事室長 西本健一
(1)基本方針	
<p>静岡青年会議所は時代の変化に合わせ、このまちのため、人のために公益性のある運動を展開してまいりました。しかしながら近年においては、会員数が減少傾向にあり、伝統の継承や活動規模の縮小、推進力の低下といった様々な問題に直面しております。会員一人ひとりが情熱を持ち、質の高い運動を展開していくためには、その運動が生み出される会議運営の質を向上させる必要があります。良き伝統を継承しつつも、習慣化された運営手法を見直すことによって、時代に即した組織への変革が必要不可欠です。</p>	
<p>本年度、総務室では「時代に即した運営」をテーマに掲げ、青年会議所の良き伝統を継承すると同時に、習慣を見直し組織の運営を行うことで、盤石な組織基盤を構築してまいります。</p>	
<p>盤石な組織基盤を構築するために、コンプライアンスを遵守した組織運営を行い、当会議所に対する信頼を構築してまいります。静岡青年会議所の運動が生み出される会議において、先人たちより受け継がれている会に臨む姿勢や厳格な会議運営を行うとともに、次代を担う会員が事業の構築方法を学び上程を行っていただくことで、円滑な会議を行い、会員の貴重な時間を有効的に活用してまいります。時代に即した組織へと変革するために、定款、諸規則を見直すことで、今まで以上に運動に取り組みやすい環境を整え、静岡青年会議所の原動力となるよう努めてまいります。</p>	
<p>青年会議所の伝統である厳格な会議運営と、今の時代に即した効率的な会議から生み出される各種事業は、質の高い運動の構築につながります。その質の高い運動は、会員一人ひとりの成長を促すとともに、会員同士の繋がりをより強固にします。その力が、より良いまちづくり運動を創り出し、「胸が高鳴るSHIZUOKA」の創造へとつながると確信いたします。</p>	